

(事業報告書様式1) 年度利用料金収入実績

大棚杉の森ふれあい公園 有料施設利用料金収入				
名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画数	合計(円)
個人用区画 (10 m ²)	8,000	23	23	184,000
個人用区画 (15 m ²)	12,000	13	13	156,000
団体用区画 (40 m ²)	32,000	2	2	61,300
合計	-	38	38	401,300

若草台第二公園分区園 有料施設利用料金収入				
名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画数	合計(円)
個人用区画 (30 m ²)	18,000	32	31	573,000

(事業報告書様式2) 年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

大棚杉の森ふれあい公園 有料施設利用回数・稼働率			
名称	全区画数	利用区画数	利用率
個人用区画 (10 m ²)	23	23	100%
個人用区画 (15 m ²)	13	13	100%
団体用区画 (40 m ²)	2	2	100%
合計	38	38	100%

若草台第二公園分区園 有料施設利用回数・稼働率			
名称	全区画数	利用区画数	利用率
個人用区画 (30 m ²)	32	31	96%

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）

月別	公園全体の利用 人数	備考
4月		
5月		
6月	非常駐公園のため、未計測	
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		
年間合計		

公園施設名：

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
年間合計				

※施設が複数ある場合は、表を追加して各施設別に作成してください。

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
園地管理業務	園内植栽管理	(株)東京総合造園 ¥240,000	1回	令和2年4月 25日	優・良・可	迅速な対応だった

(事業報告書様式5)

年度修繕実績【大柵杉の森ふれあい公園】

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
令和2年10月31日	丸テーブル 竹交換	¥0 発生材利用のため	直営	適切に対応した
令和3年3月29日	竹粗柵 竹交換	¥0 発生材利用のため	直営	適切に対応した

(事業報告書様式6)

年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
令和2年度 備品増減なし								

(事業報告書様式7)

苦情(要望)対応報告

今年度は利用者からの苦情はなかった。当社では常駐で管理できない公園や施設に於いて利用者の意見聴取の手段として、御意見箱の設置や巡回時の声掛けなど重点的に実施しています。また、要望等があった場合にも迅速に対応してまいりました。その結果、感謝の意見を頂く事もあり、利用者との信頼関係が構築されています。それにより今回は苦情・要望が無かったものと感じております。

今後もこれまでに増してコミュニケーションツールの充実や向上に努め苦情・要望がない管理運営を目指していきます。

事故対応報告

今年度の事故発生はなかった。常駐でない公園や施設に於いては巡回時の点検が重要です。当社では公園管理運営士の資格を持つ職員も多数おり、高度な点検により早期発見・修理を実施しています。

幸いなことに、今年度は大きな事故や怪我などは発生しておりません。今後もより一層の点検に努め事故ゼロの更新に努めてまいります。

自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

より多くの市民が公園で、楽しみながら農業や自然とふれあい、安全で公平・公正で快適な質の高いサービスでサポートしました。農園を介して新たなコミュニティの形成にも寄与しています。

【市民サービス向上の取組の考え方】

公園の管理運営は利用者の方々が安心・安全に、過ごしていただく空間とすることが重要です。特に安全の確保については、昨今の新型コロナウイルス感染拡大の予防措置として、横浜市発行のパンフレットの掲示や、消毒液の設置などを重点的に行い公園利用者の意識を高め、安全に使っていただけるよう努めました。また市民サービスの向上のためには利用者の声を最大限取り入れる事が必要となります。当団体は、公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映し、誰もが安心・安全・快適に利用できる環境とプログラムを提供しました。



【利用促進の取組・利用者支援等の取組について】本公園は、農体験を通じて利用者同士のコミュニケーションが生まれ、作物を育てるだけの場ではなく地域住民にとっての交流の場となる公園を目指し実施しました。

【指定管理者が課題に感じている公園運営改善策】

課題としては、常駐管理ではないため、防犯や苦情要望を察知するスピードが遅くなるのが挙げられます。改善策としては、出来る限り巡視回数を増やすことや地域と連携して現場の情報が伝わりやすい関係を構築し、地域と一体となって公園を運営することに注力してまいりました。

【広報やパブリシティー取組の考え方】

公園の魅力をより多くの方に知ってもらい、公園及び分区園の利用促進を図るため以下の通り各種取組みを行いました。

◎ターゲットを定めて効果的な情報媒体を駆使した広報の実施

- ①広く一般に向けた施設専用のホームページの運用②高齢者や近隣利用者に向けた直接的な訴求効果が図れる情報媒体を活用③若年者へ向けた、ソーシャルメディアの活用をしました。

◎強くアピールできるチラシ・ポスターを作成・配布

横浜市で活躍されているイラストレーターによるイラストを使った、魅力あるパンフレットを作成し、周辺自治会や近隣施設に配布することや区内公共施設に配架させていただくなど公園の認知度向上と、利用促進に努めました。



【利用者ニーズ把握取組の考え方】

公園の管理運営において、利用者とのコミュニケーションは重要な要素です。公園利用者・分区園利用者・周辺住民など立場の違いによって様々な意見、要望があり、いただいた意見や要望等を公平・公正に把握するとともに、公園の魅力アップや利便性の向上に繋がります。また、定期的に管理者会議を開催し公園の利用満足度や接遇満足度の目標を設定し利用者ニーズを反映しました。

(事業計画書様式9)
収支報告書 (指定管理料のみ)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	7,988,222		7,988,222	7,988,222	0	
利用料金収入	980,000		980,000	938,300	41,700	若草台空き区画
自主事業収入	245,000		245,000	84,000	161,000	ハマっ子ユー キ販売他
雑入						
その他雑入						
収入合計	9,213,222		9,213,222	91,010,522	202,700	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	6,630,000		6,633,000	6,374,798	255,202	
給与・賃金	5,637,000		5,637,000	5,480,463	156,537	
社会保険料	765,000		765,000	685,058	79,942	
通勤手当	105,000		105,000	86,277	18,723	
健康診断費	83,000		83,000	83,000	0	
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額	40,000		40,000	40,000	0	
事務費	847,800		847,800	952,329	-104,529	
旅費	100,000		100,000	264,505	-164,505	
消耗品費	300,000		300,000	277,326	22,674	
会議賄い費	12,000		12,000	0	12,000	
印刷製本費	50,000		50,000	216,000	-166,000	
使用料及び賃借料						
(横浜市への支払い分)						
(その他)						
備品購入費	170,000		170,000	0	170,000	
図書購入費	30,000		30,000	0	30,000	
施設責任賠償保険	29,800		29,800	75,330	-45,530	
職員等研修費	60,000		60,000	0	60,000	
振込手数料	20,000		20,000	0	20,000	
リース料	56,000		56,000	119,168	-63,168	
手数料						
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	
自主事業費	245,000		245,000	169,600	120,000	自主事業材 料代等
管理費総合計						
光熱水費合計	200,000		200,000	200,000	44,000	
光熱水費 (電気)	100,000		100,000	93,438	6,562	
光熱水費 (ガス)						
光熱水費 (上下水道)	100,000		100,000	139,790	-39,790	
清掃費						
修繕費	300,000		300,000	0	0	
機械警備費						
施設保全費	600,000		600,000	989,958	989,958	第三者委託
空調衛生設備保守						
消防設備保守						
電気設備保守	100,000		100,000	0	0	
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費	500,000		500,000	989,958	989,958	
共益費 (合築等の場合)						

公租公課						
公租公課（事業所税）						
公租公課（消費税）						
公租公課（印紙税）						
その他公租公課						
事務経費						
事務経費（本部分）						
事務経費（当該施設分）						
その他経費（当該公園分）	390,422		390,422	101,568	288,854	
支出合計	9,213,222		9,213,222	8,821,481	391,741	
差引	0		0	189,041	-189,041	次年度以降 収益還元

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	50,000		50,000	54,454	-4,454	自販機収入
設置管理許可支出合計	30,000		30,000	27,372	2,628	自販機支出
差引	20,000		20,000	27,082	-7,000	

(事業報告書様式 10) 運営目標・実績報告

業務運営 1 (達成目標、運營業務の実施方針)

当初設定した運営目標	①分区園全区画利用 ②公園の知名度の向上
当初設定した管理指数・数値	①利用率 100% ②分区園利用者以外のイベント参加人数の増加
実績	①若草台 96% 大棚 100% ②新型コロナウイルス拡大防止のためイベント自粛
目標との差異	①大棚杉の森ふれあい公園では利用率 100%だったが若草台は 100%に至らなかった。②新型コロナウイルス拡大防止の観点から分区園利用者以外のイベントの参加を推奨しなかった。
今後の取組 (改善計画)	HP やツイッターを活用した広報の実施や他の媒体を活用し、利用率の向上と多くの方に公園を知っていただくことに努める。

業務運営 2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)

当初設定した運営目標	①利用者満足度の向上 ②利用者からの要望の実施
当初設定した管理指数・数値	①アンケートを実施し満足度 90%を目指す。 ②利用者からの要望の実現を図る。
実績	①アンケートを実施し満足度 90%を達成 ②利用者からの要望がなかった
目標との差異	①目標達成 ②要望なし
今後の取組 (改善計画)	公園利用者の満足度を維持できるよう、積極的に利用者との挨拶や交流を行い、要望や意見を聞く機会を増やすよう努める。

業務運営 3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)

当初設定した運営目標	① 施設長、副施設長他技術職員など提案人員を配置 ② 各種訓練の実施 ③ 災害時対応の資機材の配備
当初設定した管理指数・数値	① 提案人員の配置 ② 2回以上実施 ③ 配備完了
実績	① 提案人員の配置 ② 2回以上実施 ③ 配備完了
目標との差異	目標を達成。
今後の取組 (改善計画)	新たな運営目標実現に向け、引き続き努力する。

人材育成（研修実施効果等）

当初設定した運営目標	提案した研修を次のとおり実施します ① 利用者対応、法令関連 3 種類 ② 植栽管理、病害虫関連 2 種類 ③ 防災、AED等緊急対応関連 5 種類
当初設定した 管理指数・数値	① 各 1 回 ② 各 1 回 ③ 各 1 回
実績	① 各 1 回 ② 各 1 回 ③ 各 1 回
目標との差異	目標を達成
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項実現に向けて、努力する。

維持管理 1

（施設の保守管理、補修計画）

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ① 建物点検維持管理 ② 公園施設点検維持管理 ③ 植栽関連点検維持管理
当初設定した 管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

維持管理 2

（清掃、園地維持管理、災害対応）

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ①建物点検維持管理 ②公園施設点検維持管理 ③植栽関連点検維持管理
当初設定した 管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

収支（修繕等、収入、支出）

当初設定した運営目標	施設や設備の不具合の早期発見・予防を図ることで、大規模修繕に至らないように努め、自主事業による収入の増加を図ります。委託費の削減や運営の改善により、支出を抑えた合理的な公園管理を実現します。
当初設定した管理指数・数値	収支バランスのとれた管理を行い、公園への収益の還元をおこないません。
実績	不具合の早期発見による修繕費の削減、材料費の削減により支出を抑え、魅力ある公園づくり、花苗などの購入により利用者還元ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

経費節減策

当初設定した運営目標	植物管理は原則直営職員で行う事とし、委託料の削減に努めます。資機材の点検・整備をこまめに行い長寿命化及び燃料費の削減を図る。
当初設定した管理指数・数値	前年度比経費の削減
実績	今年度は、雑草の生育が旺盛で早期に協力会社への委託を行った為、委託費は増加した。
目標との差異	委託費は増えたが、材料費等の削減ができた。
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実施する。

(事業報告書様式 11)

自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	園芸資材の 現地販売	土壌改良剤である ハマっ子ユーキの 現地販売。	【実施時期】 令和2年8月18日 令和3年3月3日 【収支状況】 収入:¥84,000 支出:¥80,000 【実施結果考察】(申込数:40組) 重く運搬が大変な堆肥の販売が多くの方に喜ばれている。 作物のため開催時期を調整してほしいとの要望があり早めた。
2	現地でのお 悩み相談	現地に講師をお呼 びして、栽培して いる中での悩みを 相談できる場を設 けた。	【実施時期】 令和2年6月26日 【収支状況】 収入:¥0 支出:¥10,000 【実施結果考察】 分区園を利用する中で初めて畑づくりを始める方もおり、 その方々も安心して畑づくりが楽しめるように日頃から講 師や職員が対応できるよう努めている。
3	七夕飾り	大棚杉の森ふれあ い公園でとれた竹 を使って季節感の ある飾りをつけ た。	【実施時期】 令和2年6月29日～ 【収支状況】 収入:¥0 支出:¥5,000 【実施結果考察】(参加者:20名) 大人から子供まで様々な年代の方々が参加し思い思いの願 い事をかけていた。
4	季節の種 無料配布	季節に合わせた野 菜や花の種の無料 配布を行い、利用 者に栽培の機会を 提供。	【実施時期】 令和2年9月10日 【収支状況】 収入:¥0 支出:¥8,000 【実施結果考察】(配布数:21組) 季節に合わせた種の無料配布で、いつも苗を買っていると いう方も種からの栽培に挑戦し新たな興味関心を持ってい ただく良い機会となっている。
5	土壌調査	希望者に向けて、 土壌の酸度測定を 行った。	【実施時期】 令和2年9月10日 【収支状況】 収入:¥0 支出¥4,000 【実施結果考察】(参加者:2名) 土壌の酸度によって肥料や育てる作物が違ってくるため活 用していただけるよう努めた。お申込みが少なかったた め、今後は多くの方に活用していただけるよう努めたい。

(事業報告書様式 12)

利用者アンケート結果 【大槲杉の森ふれあい公園・若草台第二公園分区園】

1.ご利用者の年代を教えてください

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
大槲	0	1	3	6	10	3	2
若草台		2	3	9	6	7	1

2.性別を教えてください

性別	男性	女性	未回答
大槲	8	14	3
若草台	22	6	

3.公園にはどれくらいの頻度で利用されますか？

頻度	ほぼ毎日	週1~2	月1~2
大槲	1	39	4
若草台	2	21	5

4.公園にはどのように来られますか？

手段	自転車	徒歩	その他
大槲	5	20	3
若草台	5	23	

5.公園の情報はどうのように知りましたか？

広報	ホームページ	口コミ	広報よこは通りがかり	
大槲	2	0	16	3
若草台	0	5	11	12

6.公園の利用料金について

料金	高い	普通	安い	未記入
大槲	7	15	3	0
若草台	5	18	4	

【 公園の満足度について 】

施設の清潔さ

	不満	普通	満足	わからない
大槲	2	13	9	1
若草台	0	17	9	1

施設の利便性について(トイレ、ベンチ等)

利便性	普通	満足	不満	わからない
大槲	13	9	2	1
若草台	13	13	0	2

イベント催しについて

イベント	普通	満足	不満	わからない
大槲	15	0	2	7
若草台	14	3	0	11

安全性について(園内の安全性、安心感等)

安全性	普通	満足	不満	わからない
大槲	15	9	0	1
若草台	16	11	0	1

職員の対応について

職員	普通	満足	不満	わからない
大槲	12	7	2	4
若草台	12	13	0	3

公園内外の案内について(案内板等)

掲示	普通	満足	不満	わからない
大槲	13	11	0	1
若草台	17	9	0	1

総合満足について

総合満足	普通	満足	不満	わからない
大槲	11	13	0	1
若草台	13	13	0	2

植栽の管理状態について(樹木、草花等)

植栽	普通	満足	不満	わからない
大槲	10	11	3	1
若草台	14	11	0	3

(事業報告書様式 13)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加者数	内容及び効果
1	令和2年5月15日	利用者対応、法令関連研修	4名	利用者対応について座学にて研修を行った。
2	令和2年10月23日	個人情報・情報漏洩防止徹底	16名	個人情報の取扱についての講習